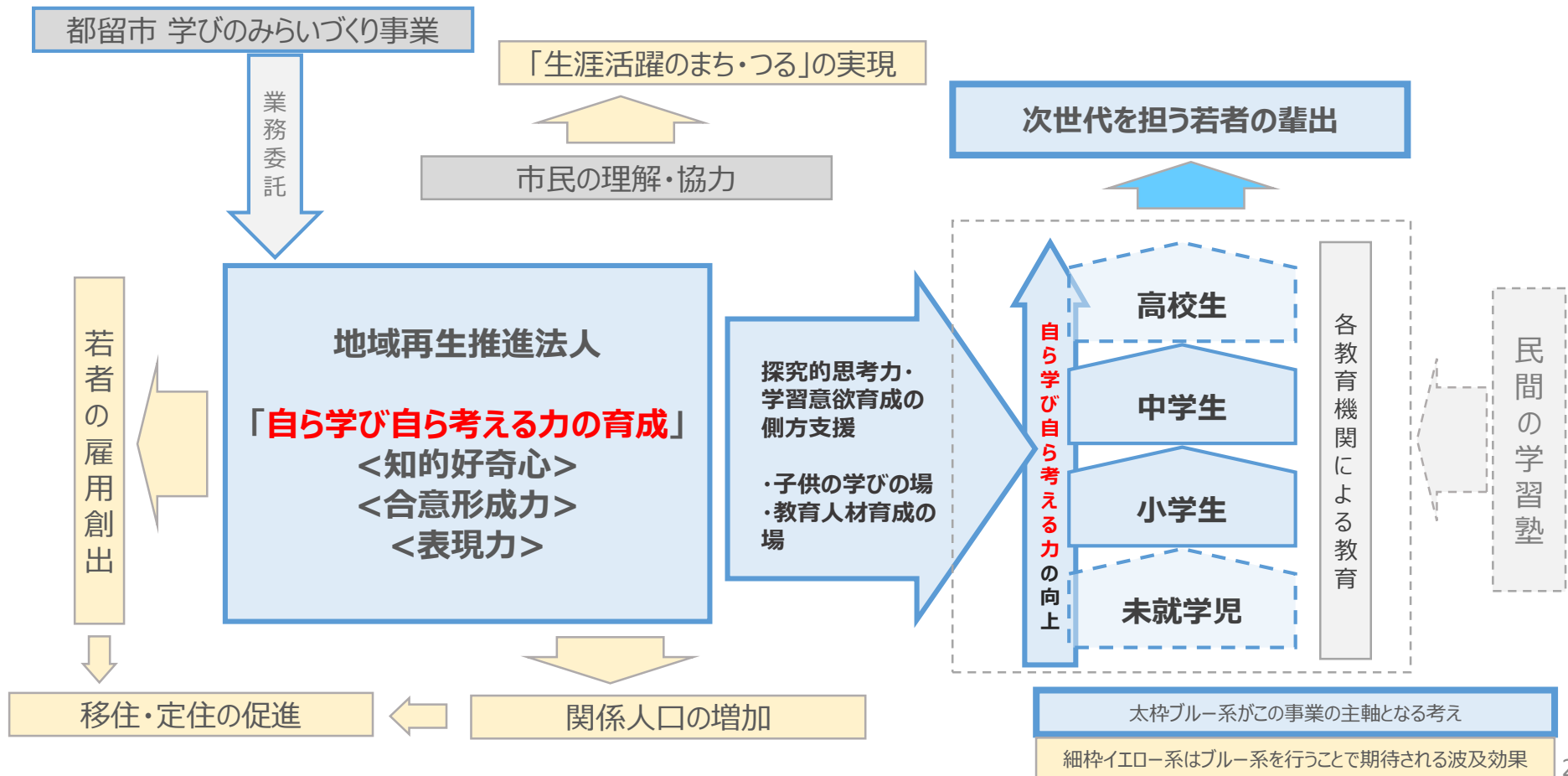


学びの未来づくり事業の  
進捗について

# ○探究型学習塾検討の経緯と事業化（R3）

- ・豊田通商プロボノメンバーとの協働により探究型学習塾創設のためのプロジェクトを立ち上げ、来年度以降の事業について協議を実施
  - ・協議を通じて、本市が長期総合計画や教育基本計画、都留文科大学との連携等、本市の強みである「教育」を活かし、**都留市の子供たちの教育支援施策として都留市ならではの探究型学習塾を開設することを決定**
- ⇒ R3.12 プロボノ活動のため成果について庁内プレゼンテーションを実施開催
- **「学びのmiraいづくり事業」**として事業化を決定

## ▶事業の展開イメージ



# ○探究型学習塾実施における企業版ふるさと納税の活用・予算化等 (R3)

R3.12 プロボノ活動のため成果について庁内プレゼンテーションを実施開催  
→「学びのみらいづくり事業」として事業化

R4. 1 ニコン日総プライム (NNP) より企業版ふるさと納税 (人材派遣型) の打診  
⇒本制度による派遣人材が主体となって「学びのみらいづくり事業」を検討することに

R4. 3 都留市・NNP、および都留市とNNPの仲介を担った一般社団法人つながる地域づくり研究所による、3者での包括連携協定を締結


R4. 3 地方創生推進交付金 内示

## ▶予算概要

### Ⅲ 輝かせます！学びあふれるつるのまち (教育分野)

#### 政策1 知の資源と連携したまちづくり

施策1: 大学等と連携した教育施策の展開

2	学びのみらいづくり事業	リーディングプロジェクト	【新規】	担当部署	企画課														
	<p>【事業概要・目的】 都留文科大学をはじめとした市内3つの高等教育機関等の地域資源や都市部の企業人材を活用する中で、従来型の詰め込み型教育ではなく、主体的に学び自ら考える力を養うことを目的とし、子どもたちの好奇心をかき立て、学びを加速させる本市ならではの「探究型学習」を柱とした新たな特色ある教育プログラムと探究の場を創出します。 令和4年度は、「企業版ふるさと納税 (人材派遣型)」制度を活用し、都市部企業からの支援を受け、探究型学習における教育環境の構築及び体制整備を行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>36,450</td> <td></td> <td></td> <td>15,800</td> <td>20,650</td> </tr> </tbody> </table>					事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	36,450			15,800	20,650
事業費	財源内訳																		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源															
36,450			15,800	20,650															

### ・交付金概要 (5年間)

▶都留市探究型学習塾・市民大学×デジタル人材育成を通じた地域課題解決人材育成事業 (期間: 企業版ふるさと納税のインセンティブ活用により、5年間 (2022~2026) で、探究型学習塾の実施主体である法人の設立、事業プログラムの構築、法人における学びのプレイヤーの育成などを実施し、本市の長期総合計画における教育分野の充実化を図ることを目的として申請し採択。  
(その他、市民大学や生涯学習環境におけるデジタル人材の育成に係る経費も計上...交付対象事業費5年間計: 114,975千円)

# ○探究型学習塾実施における経緯 (R4)

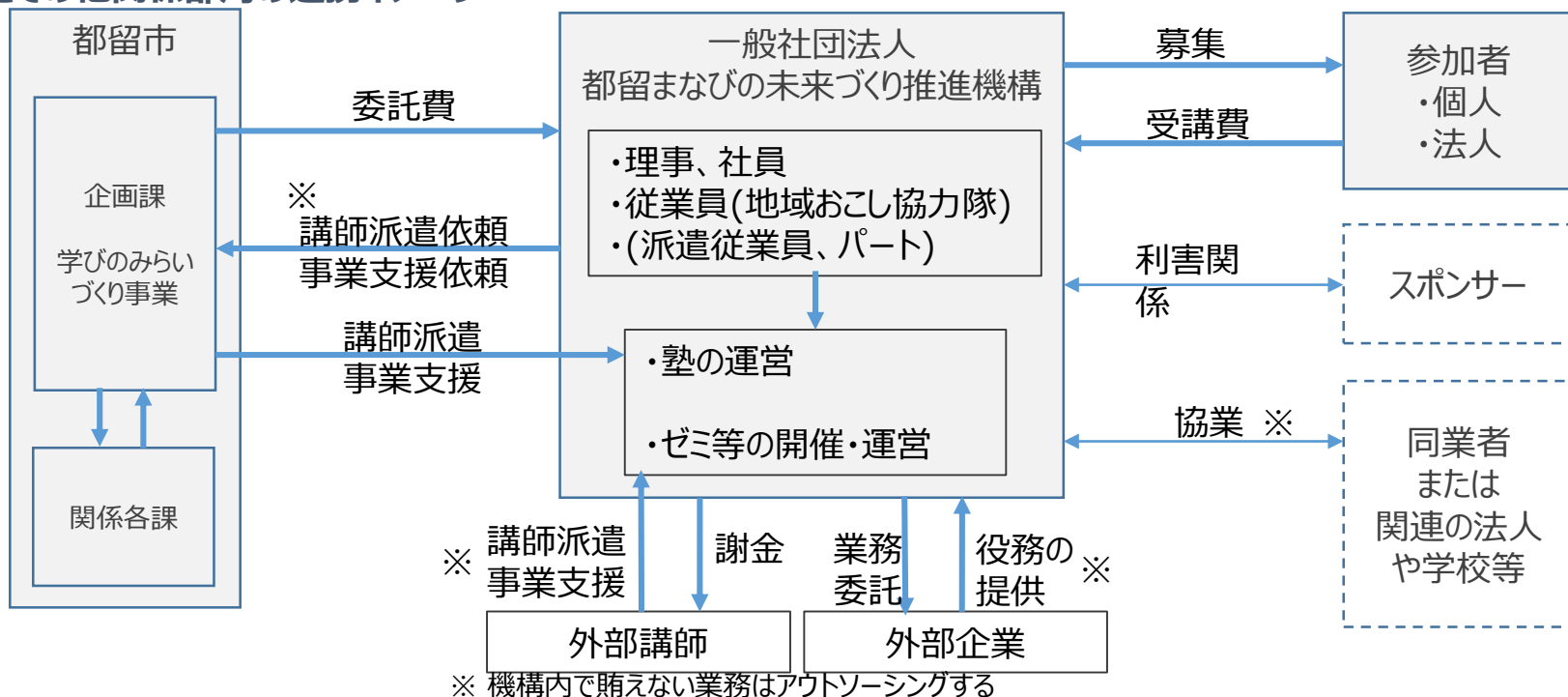
R4. 4 ニコン日総プライムより企業版ふるさと納税制度を利用して石井参与が着任

- ・学びのみらいづくりタスクフォースを設立 (庁内調整)
- ・事業主体の法人化にあたって、理事候補選出及び打診を実施 (~6月)

R4. 7 全理事就任承諾 (R4. 8 機関決定、庁内WGでの現状報告)

⇒R4.9月15日 一般社団法人「都留まなびの未来づくり推進機構」(地域再生推進法人) 設立

## ▶法人とその他関係部局の連携イメージ



## ○今後の動き

R4年度は各種イベントやフォーラムなどを試行的に行い、探究型学習塾のプログラムを検討していく。

R5年度以降は、探究型学習塾を定期開催し実装に向けて事業を推進していく。

# ○今後の事業展開（R4～R7の動き）

